

～ 2 0 0 2 ～

スポットライト 世紀のスcoop

S P O T L I G H T

映画で学ぶ 「一次情報と裏づけ」

対象：高校生以上

名前

年 組

1 「調査報道」ってなに？

ニュースの多くは、発表や出来事をそのまま伝えるものです。一方、**記者が自ら時間をかけて調べ、隠された事実を掘り起こす**報道を「調査報道」と呼びます。

 **調べて、確かめて、裏をとる。** **実際にあった報道**

アメリカ・ボストンの新聞社の少人数チーム「スポットライト」が、大きな組織が長年隠してきた問題を、書類の山と地道な取材で明らかにしました。この報道は2003年にピューリッツァー賞を受賞しました。

※映画は重いテーマ（子どもへの虐待）を扱っています。つらい気持ちになったときは、先生や家族、スクールカウンセラーに話してください。「24時間子供SOSダイヤル」（0120-0-78310）もあります。

2 事実を確かめる4つの手順

 ① 一次情報にあたる

うわさではなく、本人の話や公式の記録を確かめる。

 ② 複数の証拠でそろえる

一つの話だけで決めず、別の資料でも確かめる。

 ③ 仕組みを問う

「一人の悪い人」で終わらせず、なぜ続いたのかを考える。

 ④ 急がない

早く広めたい気持ちをおさえ、確実にするまで調べる。

3 映画『スポットライト 世紀のスcoop』とは

あらすじ（実話がもと）

2001年、ボストン・グローブ紙に新しい編集長がやってきます。彼の指示で、スポットライトチームは本格的な調査を始めます。記者たちは取材や記録の分析を重ね、問題が一人の人物だけでなく、組織全体で隠されてきたことを明らかにしていきます。有力者からの圧力にぶつかりながらも、チームは事実を固めていきます。

アカデミー賞 作品賞

派手なアクションのない、記者たちの地道な仕事を描いた映画です。アカデミー賞で作品賞と脚本賞を受賞しました。

見るときの心がまえ

記者たちが、どうやって「本当のこと」を確かめていったかに注目しながら見ましょう。

4 事実を確かめるワーク

 映画を観て（またはあらすじから）、考えて書こう

① 記者たちは、どんな方法で事実を確かめていった？

② 問題が長いあいだ明らかにならなかったのは、なぜだと思う？

③ SNSで情報を広める前に、自分にできる「確認」は？

④ 時間をかけて調べる報道は、社会にとってなぜ大切だと思う？

5 ふりかえり

確かな情報は、_____と複数の裏づけで支えられていると分かりました。これから、情報を広める前には、_____をしたいです。

 「調べて、確かめて、裏をとる。」

先生・保護者へ：『スポットライト 世紀のスcoop』は日本で映倫Gですが、聖職者による子どもへの性的虐待という重いテーマを扱い、被害者の証言場面があります（直接的な描写はありません）。本資料は高校生以上を想定しています。同様の経験を持つ生徒への配慮と相談窓口の案内をお願いします。特定の宗教全体への偏見につながらないよう、「組織が問題を隠す構造」に焦点を当ててください。

© 2026 FilmEdu AI / この教材はAIを活用して作成しています。内容に誤りを含む場合があります。解説文はすべてオリジナルで、ポスター・場面写真は使用していません。作品の著作権は各権利者に帰属します。授業での上映には適切な権利処理が必要になる場合があります。